

今月の管内農業情報（東三河農業改良普及課）

[2022年7月29日]

7月の農業情報

タイトル 中型獣侵入防止柵「楽らくんライト」の現地見学会を実施

とき 令和4年6月29日(水)

ところ JA豊橋第六事業所および豊橋市内ほ場

主体・対象 JA豊橋ぶどう部会、柿部会、桃部会、梨部会、いちじく部会（合計480名）

内容

豊橋市北部の果樹産地では、ハクビシンなどによる食害が問題となっています。普及課は埼玉県が開発した侵入防止柵「楽らくんライト」を4月に複数の果樹生産部会講習会で紹介しました。技術をさらに周知するため、今回はJA豊橋と普及課が連携して導入園地見学会を開催することになりました。

当日はブドウやナシ、カキの生産者8名が参加しました。農業改良普及課と農業総合試験場は、会場の導入園地で実証試験の結果報告や設置時の留意点を説明しました。また、資材メーカーを招き、JA窓口で一元的に資材購入ができるように誘導しました。新たに導入意向を示した生産者や、カラス対策についても質問が挙がるなど、非常に盛況でした。



現地見学会の様子